庵治石彫工房新聞

なんしょん

2023 年新春号　vol.50

新年のご挨拶

謹んで初春のお慶びを申し上げます。
旧年中はひとかたならぬご愛顧にあずかり、誠にありがとうございました。
2022 年 5 月より新体制をスタートさせていただいた弊社ですが、ご支援いただいている皆様のおかげで新しい年を迎えることができました。
変わらぬお付き合いをいただいていることに深く感謝いたします。
続くコロナ禍、情勢不安や急進した円安など混沌とした 2022 年でしたが、出口を模索する中にあっても、国内材への回帰、国内生産へのシフトなど好転への機会もすこしずつ増えてきたように感じております。昨年、変化を迎えた弊社だからこそ今が成長の時、建築石材と墓石技術の両社から新たな価値を創造し、昔ながらの「ものづくり」を継承するとともに、新しい「石の世界」を生み出していきたいと思っております。
本年も社員一同、皆様方のご要望にお応えできるよう、迅速かつ的確な対応を心がけてまいります。なにとぞ昨年同様のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。
最後になりましたが、貴社の益々のご発展とご健勝をお祈り申し上げ、新年のご挨拶とさせていただきます。

2023 年元旦
取締役社長　山田勝則

【役員紹介】

1. 氏　名：髙尾　豪
2. 役　職：代表取締役
3. 出身地：香川県
4. 中高時代の部活：柔道部
5. 趣　味：筋トレ・柔道
6. 一　言：建築石材専門の髙尾石材と墓石専門の庵治石彫工房が手を取り合って相乗効果が出るように頑張って参ります。

今後ともご指導ご鞭撻のほど宜しくお願いいたします。

石のある風景

（さぬき市志度）

竹林庵を開いた上人の自刻像が、百米ほど登った山中にある自然石を削って作られています。
自然と一体化している姿に心の静寂を感じました。

製造部門　太田

2022 年度経営方針中間検討会

司会を務めた
松嶋本社主任

12 月 9 日、高松市内のホテルパールガーデンで「経営方針中間検討会」を行いました。
まず、部門ごとに分かれて上半期の振り返りを行い、修正すべき点や新たな目標を話し合いました。
午後からは部門ごとに目標を発表しました。その後、株式会社ビッグバンの山下社長が講師となり「問題のとらえ方と職場における問題を考える」をテーマに講習を行いました。
厳しい状況は続きますが、この会議で学んだ事を活かしてより良い会社にしていきたいと思います。

事務部門　和田

営業卸部門によるアクションプラン下半期修正の発表

製造部門 木村工場長の発表

CAD 部門 渡内主任の発表

国歌（君が代）のもとになったさざれ石

昨年はサッカー、今年は野球やラグビーのワールドカップが開催されます。
試合前には必ず、国歌「君が代」が演奏され我々も心を一つにします。
先日、岐阜県出張の際、道中に「さざれ石公園」（岐阜県揖斐川町春日）という案内標識を見つけ立ち寄ったところ、大きなさざれ石が鎮座していました。
この石は岐阜県の天然記念物なのだそうですが、のちに調べたところ、なんと平安時代にこの石を見た歌人がこういう句を詠んだそうです。
「わが君は　千代に八千代に　さざれ石の　巌となりて　苔のむすまでに」と。
まさか、我が国の国歌のもとになった石を拝むことができるとは。

営業卸部門　甲佐

苔のむす参道

立派なさざれ石

さざれ石公園入口

さざれ石の碑

国歌のもととなったさざれ石

【編集後記】
2023 年は、癸（みずのと）卯（うさぎ）年です。「これまでの努力が花開き実り始めること」を意味するそうです。また卯は「飛躍」「向上」を象徴するものとして親しまれてきました。景気が上向きに跳ねる、縁起の良い年になりますように。

事務部門　田中

有限会社 庵治石彫工房

【本社】
〒761-0130
香川県高松市庵治町 143-1
TEL：087-871-4607
FAX：087-871-2933
E-mail：sekicho@lilac.ocn.ne.jp
HP：http://ajisekicho.com/

【大阪営業所】
〒598-0001
大阪府泉佐野市上瓦屋 661-1
リヒトビル 502 号
TEL：072-469-1125
FAX：072-462-3899